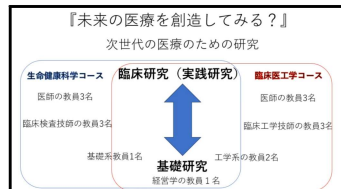


未来の医療を創造してみる？

10月29日（水曜日）、第10回（理系第5回）チャレンジ講座を実施しました。今回は、医学部先進医療科学科の花田克浩先生に「未来の医療を創造してみる？」と題してお話いただきました。

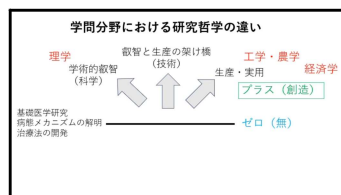


まず始めに、医療先進医療科学科の紹介をしていただき、どのような学習をし、どのような資格が取得できるのか、お話しいただきました。この学科ができて2年少しで、まだまだ道半ばであり、様々なことに挑戦していきたいとのことでした。

取得できる資格の一つである臨床検査技師については、生命健康科学コースの紹介の中で、各実習を通じてどのようなことを学んでいるか、実習の様子の画像も用いながら説明していただきました。



また、学問分野による研究哲学の違いについてお話しいただきました。

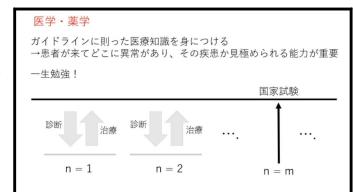


「理学」「工学」「経済学」など「ゼロからプラスを創造する」学問と異なり、「医学・薬学」は「マイナスの状態（疾患、外傷）をゼロにもどす」技術の研究が学問の目的です。

医療従事者は、診断・治療の知識を身につけ、経験を重ねる不断的の努力が求められます。診断と治療の知識と経験を積み重ねた先に国家試験があります。「一生勉強！」という先生の言葉が参加者の心にささりました。医療の道はとても険しいことが伝わりました。

大学選びについてのアドバイスもあり、講義の最後には質問の時間も設けられ、参加した高校生から多くの質問が出されて、充実した講座となりました。

今回の記事（講義概要）は中津南高校が担当しました。



今回の講座には22校252名の高校生がオンラインで参加しました。感想の一部を紹介します。

○私は看護師になりたいと思い、医療系である先進医療を学ぼうと思い今回参加させて頂きました。私は先進医療科学科というものを初めて知りました。とてもいい経験になりました。また先進医療以外にも大学の選び方なども教えて頂くことができ良かったです。

○まだ基礎的なことしか学んでいないので、理解できない言葉も多かったけど、こういうことを学んだなということは感じられたので良かったです。また臨床工学技士についてあまり知らなかったので詳しくお話を聞くことができとても勉強になりました。今日のチャレンジ講座に参加して良かったです。ありがとうございました。

○大学を選ぶとき、自分が何になりたいか、何をしたいか考えて、その大学で何ができるのかしっかり調べて決めることが大切だと思った。臨床工学技士という職業があるということを知ったので、他にもどんなものがあるか調べてみようと思った。

○先進医療科学科を選ぶ人のみに向けた講座ではなく、大学の選び方というすべての人のこれからにつながるテーマを教えていただくことができ良かった。